

長岡総合学園 平成27年度自己点検自己評価

長岡総合学園は栄養士・調理師・美容師教育の充実を目指し、別紙1を用いて自己点検自己評価を行った。

I～IXの категорияに分類した123項目について、別紙2に示すように各学校が実施した結果の平均を学園値とした。

9つの категорияの指標を平均化した結果は下記に示すとおりである。

category I は昨年と同じ結果であった。

category II～IVにおいては、0.05～0.1ポイントの増となり、実施目標の2である教育課程の実践及び学生生活支援活動の充実に向けて努力していると評価できる。

category Vの0.3ポイントの減は組織体制及び経営基盤等の項目において低評価であった。

category VI、VIIでは、学生募集を含めて活動内容を評価できる。

category VIIIは、地域に向けた活動の取り組みは強化できたが、国際社会をも視野にいれる項目により、低値となった。

category IXでは、研鑽のための時間確保が困難な現状を反映した結果となった。

今後は実施目標1を踏まえて、評価の根拠を明確(成文化)にすると共に、学校運営全体の課題を明確にし、第三者評価を見据えた学校関係者評価実施に向けての整備に努めることを課題とする。

表1 自己点検自己評価 カテゴリー別平均点

評価項目	年度・学校		
	学園	悠久山	美容
I 教育理念・教育目的	2.5	2.4	2.7
II 教育目標	2.8	2.4	3.2
III 教育課程の経営	2.7	2.7	2.7
IV 教授・学習・評価課程	2.55	2.3	2.8
V 経営・管理過程	2.05	2.0	2.1
VI 入学	2.5	2.5	2.5
VII 卒業・就業・進学	2.15	2.2	2.1
VIII 地域社会・国際交流	1.55	1.6	1.5
IX 研究	1.3	1.3	1.3

図1 自己点検自己評価 カテゴリー別平均点分布

